

大空 —放哉だより—

第60号 2016.8.5 発行:小豆島尾崎放哉記念館



暑中お見舞い申し上げます。

本格的な夏を迎えましたね。熱中症など、体調に気をつけてどうぞお元気にお過ごしください。

生徒・児童のみなさんは、夏休みどのように過ごしていますか。夏まつりや花火、4年に1度のオリンピックをテレビ観戦したり…などなどなど、楽しいイベントがたくさんあると思います。また、いつもは出来ないことに挑戦

するのもいいですね。図書館では展示・小豆島尾崎放哉記念館でのお茶会もおすすめですよ！せっかくの長〜いお休み、有意義に過ごして良い思い出を残してくださいね。

尾崎放哉・南郷庵入庵記念展示

場所：中央図書館 エントランスホール

期間：8月19日(金)～30日(火)

尾崎放哉は大正14年8月13日瀨崎村の井上一二宅を訪れ、8月20日に西光寺奥の院『南郷庵』に入庵しました。その日を記念して、図書館で展示を行います。

放哉さんが小豆島で過ごしたのは亡くなるまでの8ヵ月足らずという短い期間でした。病によって次第に衰えていく中、作った俳句は2,721句！(H28現在)。その生活を支えてくれたのは、俳句仲間や島民の方々でした。この人達との出会いがなければ、数多くの素晴らしい俳句を残せなかったかも?! しみません。館内には「尾崎放哉」の書籍やビデオもありますので、この機会に併せてご利用ください。

第16回放哉ジュニア賞の募集もはじまっています。自由律でも定型でも、まずは『俳句』にチャレンジしてみましょ。夏休みの思い出で1句(^O^)/
俳句作りの参考に、図書館展示見てください☆彡



瀬戸内国際芸術祭2016

瀬戸内国際芸術祭 2016・夏会期が開催しましたね。記念館も引き続き、割引協力施設として、多くの方々をお待ちしています。(町民の方はいつでも無料です!)

8月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

この時期は記念館でも行っていますが、道路や庭に水を撒いているのをよく見かけませんか。『打ち水』といって、古くからの日本人の知恵。水が蒸発する際にはエネルギー(熱)を必要とするため、暑い夏場の気温上昇をおさえる効果があります。茶道では、打ち水はお客様への大切なおもてなしです。
今月のお茶会は山田聰美先生です。

●放哉だより発行日 □とのしょう広報発行日 ○お茶会日 □休館日 ▣図書館休館日
20日 入庵日